

心豊かで いきいきと暮らす ふるさとづくり



広報

たけとみちよう

日本最南端の町の広報誌



第26回 やまねこマラソン大会



平成31年
2月末現在
総人口：4,326人
男 性：2,268人
女 性：2,058人
世帯数：2,471戸

- 竹富町制施行70周年記念 2
第26回竹富町やまねこマラソン大会
- ゴミの分の方・出し方 4
- 第27回 黒島牛まつり 6
- 竹富町制施行70周年記念事業 7
竹富町ツマベニチョウ生息普及促進事業
小学生による身近な自然の調査・研究発表交流会
- 平成30年度竹富町移動消防学校
- 情報ボックス 8

2019年4月号 No.439

やまねこマラソン大会

～さわやかに西表島の大自然を走ろう～



★選手宣誓をする大城空也さん(船浦中2年)、狩俣幸奈さん(同3年)



★寄贈された新ゲートを祝う創作獅子



★ピカリヤ〜も応援にきました



★「荷物預かりやってまーす」元気に呼びかける子どもたち



★中学生3キロの様子



★町長の合図でスタート

2月9日、竹富町制施行70周年記念第26回竹富町やまねこマラソン大会が上原小学校を発着点に行われ、23km、10km、3kmの3部門に40都道府県から1234人がエントリーし1063人が出走、1038人完走しました。完走率は97.6%でした。

今回より、有限会社横目測量設計より寄贈いただいたアルミ製のスタートフィニッシュゲートも設置され、上原小学校児童の創作獅子によるオープニングセレモニーで幕を開けました。

23km男子は小林洋さん(小浜)が1時間26分10秒で5年連続7度目の優勝、同女子では石川めぐみさん(石垣市)が1時間50分2秒で2年ぶり3度目の優勝に輝きました。

10km男子は川満晃弘さん(住吉)が2連覇、通算8度目の優勝。同女子では野口歩美さん(那覇市)が初出場優勝を勝ち取りました。また、中学生3km男子は慶田本碧さん(波照間)が初優勝、同女子では石垣妃菜さん(小浜)が2年連覇を達成しました。

大自然を満喫 1038人が完走



今回の大会参加最年長の竹富町大富・神山ヒロ子さん(75)が笑顔で10キロを完走しました。毎年10kmに参加しているという神山さんはゴール後に「マラソンに出続けるために毎日ウォーキングとジョギングで鍛えています」と元気に笑顔でインタビューに答えてくれました。



『最年長』 神山ヒロ子さん 10キロ完走!



★ 子午線モニュメントの前で



★ 上り坂はきつい！



★ 大自然を見渡せる浦内橋



★ やっと半分！



★ 斜里町「びしゃせん」の方々も応援



★ 23km 1位、小林洋さんゴール！



★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 個性あふれる衣装のランナーたち ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★



★ 琉球国祭り太鼓八重山支部による「やまねこ太鼓」



★ 斜里町「びしゃせん」のステージ



★ サバにの船盛りには多くの来場者が！

午後6時からは、中野わいわいホールにて「ふれあいパーティー」が開催されました。毎年恒例のサバにの船盛りには多くの人々が待ち構え、新鮮な島魚などを堪能しました。ステージでは多彩な演目や抽選会が繰り広げられ、姉妹町斜里町からよさこいソーランチーム「びしゃせん」がやまねこマラソンを盛り上げに駆けつけてくださいました。

来場者たちは走った疲れをもろともせず、最後のモーヤーマーまで熱気あふれる夜となりました。

走った後のおたのしみ
「ふれあいパーティー」

ごみの分け方・出し方

ごみ収集日を守り、きれいに分別し朝8時30分までに家の前に出してください。
ごみ袋は**竹富町指定袋**を使用して、必ず縛ってから出してください。

月曜日

もやさないごみ **無料**
有害ごみ **有料**

アルミホイル、**ポリバケツ・ポリ容器**、**子ども用おもちゃ**、**CD・カセット・ビデオテープ**、**刃物類**、**化粧ビン**、**プラスチックの食器類(固いプラスチック)**、**ハブラシ**、**乾電池(アルカリ・マンガン)**、**靴類**、**なべ**、**かばん**、**ベルト**、**陶器類**、**スプレー缶**、**ガラスコップ**、**小型家電製品** ※重すぎると破れるので分けて出してください。指定袋に入りきらない家電製品は粗大ごみ扱いとなります。

ビン類
※ビンのみ出してください。

有害ごみ
ボタン電池、**ライター**、**電球・蛍光灯**

水曜日

もやすごみ **有料**

古紙類専用処理券 ※処理券をお店で購入し1枚貼って出してください。
新聞紙 (高さ20cm)、**雑誌** (高さ20cm)、**段ボール・空き箱** (高さ30cm)、**牛乳パックの出し方** (高さ20cm)

※協力依頼
段ボール・雑誌・新聞紙等はリサイクルしますので交ぜないで縛ってから出してください。高さに制限があります。

紙の菓子容器、**コーヒーのかす**、**掃除機のパック**、**紙オムツ等** ※週3回(月・水・金)出せますが燃やすゴミ以外に出す場合はオムツのみで出してください。※汚物はトイレで流して出してください。
煙草の吸い殻、**古着**、**紙くず・ティッシュ**

金曜日

資源ごみ **有料**

ペットボトル類
PET ペットボトルのリサイクルマーク
ふたとラベルは剥がしてプラスチック・ビニール類へ出してください。

プラスチック・ビニール類
発泡トレイ、**発泡スチロール**、**パック類**、**ペットボトルの蓋**、**プラスチックの容器・ボトル類**、**お菓子の袋**、**チューブ式容器**、**ビニール袋**

カン類
アルミ缶、スチール缶
あきかんはリサイクル

※付着物は取り除き容器は水洗いして出してください。

第2第4木曜日

粗大ごみ **有料**

●家電製品等で50cm未満のものはもやさないごみで出してください。一辺でも長さが50cmをこえるものは粗大ごみ扱いとなります。
※一度に出せる粗大ゴミは3個までとします。
※粗大ごみは分解せずにお出しく下さい。運搬に支障をきたす場合がございます。

竹富町粗大ごみ処理券 ※処理券をお店で購入し1枚ずつ貼って出してください。
※粗大ごみを出す場合は**収集日の前々日までに自然環境課までお申込みください。**
TEL 82-6191

木・角材・板類 (長さ50cm)、**ダンス**、**自転車**、**ストーブ**、**扇風機**、**畳(処理券は一枚ずつ)**、**布団(処理券は一枚ずつ)**、**ガスコンロ**、**机**、**ベッド**、**掃除機**、**クーラーボックス**

収集しないごみ

タイヤ、バッテリー等、**消火器**、**バイク**、**カヌー**、**トタン**、**ダイビング用品**、**漂着ごみ**、**漁網**、**生ごみ** ※生ごみはトラッシュに入れる。堆肥化してください。

医療系廃棄物、病院診療所から出る感染性廃棄物、**爆発性のあるガスボンベ類、ガソリン、シンナー等**、**危険性のある農薬・殺虫剤などの薬品類**、**農業用ビニール等の営農活動によって排出するごみ**、**冷蔵庫**、**洗濯機**、**テレビ**、**クーラー**、**パソコン**

●リサイクル対象家電は、各島の代理店に連絡して処理してください。

一時多量ごみ ごみを溜めたり、まとめて一度に多量のごみを出す、収集困難な場合があります。収集困難な場合は、自己搬入へご協力ください。

第27回 平成最後の 黒島牛まつり



▲カップルの愛が試される!? ジャンプDEラブロール



▲牧草ロール転がしには町長、議員らも参加



▲黒島小学校児童による庭の芸能



▲かわいい牛のくすだまを割る黒島保育所児童



▲牛との綱引きは牛の全勝



▲愉快的クロシマコレクションのランウェイ

2月24日、第27回黒島牛まつりが黒島多目的広場をメイン会場に開催され、時折大雨が降る中、2000人を超える来場者が訪れ楽しみました。黒島の子どもたちによる余興で始まり、多彩なステージやイベントが繰り広げられました。来場者参加型の、カップルで牧草ロールを飛び越えるジャンプDEラブロール、牧草ロール転がし、牛との綱引きでは、笑い声と声援が飛び交い大いに盛り上がりしました。また、新企画となる「クロシマコレクション」では、島人たちがおしゃべりなファッションで牛飼いの仕事を紹介し、観客を喜ばせました。

出店ブースでは、牛汁、牛井、メンチカツなど牛づくしのメニューが並び、今年もモモ焼きには開演前から長蛇の列! B B Qコーナーも賑わいを見せました。

サブ会場の黒島家畜市場では、牛の削蹄(爪切り)の実演や子牛ミルクあげ体験、牧草ロールペイントアートコンテストが行われました。最後に行われる大抽選会では、夢の牛一頭以外にもたくさんのお景品が並び会場が沸きあがりました。



▲沖縄角力相撲決勝戦



▲当たるかな!? ドキドキの抽選会



▲夢の牛をゲットした石垣市在住の比嘉功さん

サブ会場 (黒島家畜市場)



▲仔牛のミルクあげ体験コーナー



▲民具作りコーナー



▲ロールペイントコンテストで優勝した小浜製糖のアート



クイズに積極的に答える児童たち



予定していた記念植樹は雨天のため後日、わいわいホール脇に植樹しました。

小学生による身近な自然の調査・研究発表交流会

竹富町制施行 70 周年記念事業
竹富町ツマベニチョウ生息普及促進事業

2月22日、竹富町制施行70周年記念事業・竹富町ツマベニチョウ生息普及促進事業の一環として「身近な自然の調査・研究発表交流会」が中野わいわいホールで行われました。

西表島内の小学生と、竹富町同様ツマベニチョウを村蝶に指定している大宜味村の大宜味小学校の児童を招待し、各グループごとに研究結果を発表しました。大宜味小は、学校付近の地域で観察した蝶の種類をまとめあげ、蝶を増やすために、食草を植え幼虫を増やすことに成功したと発表しました。古見小学校2グループは、蝶は足で味を感じることや蝶が通る蝶道について、船浮小学校は学校の周りの木に樹名板をつけたこと、西表小学校1グループは草玩具作りをした作品を持参して感想を発表しました。

また、23日には児童交流センターにて様々な体験イベントが行われ多くの人々が参加しました。



卵

竹富町役場駐輪場奥のギョボクにツマベニチョウが産卵にやってきました。幼虫からさなぎになり、蝶が飛び立ちました。役場に御用の際はぜひ観察してみてください。



大宜味小学校の発表



西表小学校の発表



23日には児童交流センターにも植樹しました



児童たちが作成した掲示物の展示



→ 白浜海人の家で救急活動の研修を受ける消防団

平成30年度竹富町移動消防学校が2月12日、西表島白浜地区において開催され、約12人の消防団員が参加しました。沖縄県消防学校より2名の教官を派遣していただき、参加した団員たちは消火活動や救急活動、訓練礼式など消防団活動に必要な知識や技術を研修しました。

平成30年度
竹富町移動消防学校

情報BOX

自動車事故被害者 救済制度について

国土交通省及び独立行政法人自動車事故対策機構では自動車事故被害者に対し、左記のような取組を行っております。

【国土交通省】

- 短期入院・短期入所協力事業
- 介護者なき後に備えるための情報提供

【自動車事故対策機構（NASVA）】

- 介護料の支給
 - 短期入院・短期入所費用助成
 - 対象Ⅱ介護料受給者
 - 介護相談・訪問支援
 - 対象Ⅱ介護料受給者
 - 療護施設の設定・運営
 - 交通遺児等貸付制度
 - 介護者なき後に備えるための情報提供
 - 自動車事故にあつて、相談先にお困りの方
- 各種制度も含め、各種相談窓口を電話で紹介しています。

《NASVA（ナスバ）》

交通事故被害者ホットライン》

電話 0570-0000738

（土・日・祝日・年末年始を除く）

9:00～17:00

障害者差別解消法を 知っていますか

この法律では「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。そのことによって、障害のある人もない人も共に暮らせる社会を目指しています。

■「不当な差別的取扱いの禁止」とは？

この法律では、国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者が、障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として差別することを禁止しています。

■「合理的配慮の提供」とは？

この法律では、国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者に対して、障害のある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応すること（事業者に対しては、対応に努めること）を求めています。

詳しくは内閣府ホームページに掲載しています。

《内閣府政策統括官（共生社会政策担当） 付障害者施策担当》

〒東京都千代田区永田町1-6-11

中央合同庁舎8号館

電話 03-152531211

FAX 03-1358110902

障害福祉に関する 相談窓口のご案内

■2019年4月2日は「世界自閉症啓 発デー」です。

■2019年4月2日から4月8日は「発達障害啓発週間」です。

竹富町では各種パンフレット及び「竹富町子ども発達支援ガイドブック」を配布しています。

竹富町役場福祉支援課もしくは各出張所までお問い合わせください。

《竹富町役場 福祉支援課》

電話 0980-82-6191

（内線：174）

ゴールデンウィーク 10連休中のゴミ収集について

2019年4月27日から5月6日までの10連休中の一般廃棄物収集運搬業務及び焼却炉施設への自己搬入は、通常通り行います。

《竹富町役場 住民課 生活環境係》

電話 0980-82-6191

（内線：123）